



あなたの挑戦が このまちの力になる

創業で国東市を元気に
まちを活気づけるために、市はこれから新しく事業を始めようとする方の「創業支援」に力を入れていきます。創業によって新たな事業が起これば、市内にこれまでになかった「人とお金の流れ」が生まれ、地域経済が活性化し、まちの元気につながります。

市は、創業を支援するために「国東市創業支援公募補助金（以下、創業支援補助金）」を平成28年から設けており、この5年間で約40者が補助金を活用して、市内で新たな事業を始めました。創業者は、好きなこと、得意なこと、人の役に立つことなど、さまざまな能力や発想を生かして、挑戦することを決意した方々です。創業者の挑戦によって、飲食、宿泊、美容、小売、福祉など、多様な業種で事業が生まれ、地域に新しい風が吹き込まれています。

今回の特集は、「創業支援」をテーマにしました。市の創業支援補助金を活用して創業し、思いを形にした皆さんにインタビュー。創業までの経緯や、事業への思い、これから創業を考えている方へのメッセージなど、挑戦する創業者の声を紹介します。

クローバー訪問看護ステーションの皆さん

訪問看護事業を営む「クローバー」は2018年11月に創業。代表の安部珠子さん（写真右端）は看護師・ケアマネジャーとして施設に勤務していましたが、ご自身の家族を自宅で看取った経験から、「住み慣れた家で最期を迎える」という選択肢を広く知ってもらいたいと考え、市の創業支援補助金などを活用して独立しました。創業より約2年半、事業は軌道に乗り、現在は役員3名のほかに正社員2名とパート6名を雇用する事業所に成長しています。

「利用者さまやそのご家族から感謝の言葉をいただくことが、何よりうれしいですね。創業してよかったです」と笑顔で話す安部さん。「これからも走り続けて、地域に必要とされる事業者になりたいです」と決意を新たにしていました。



安岐町塩屋345-1 ハーバーライト1 101
☎97-2475